

政策調整会議の概要

開催日 令和7年9月4日（木）

◎項目

- 1) 新宿区との協定にかかる連携取組について
- 2) 令和7年7月の時間外勤務の状況について
- 3) その他

◎内容

1 新宿区との協定にかかる連携取組について【総合企画部】

○東京事務所副所長

今回のNHK連続テレビ小説「あんぱん」の放送を契機に、やなせたかし先生を名誉区民としている新宿区と本県はさまざまなイベント等で連携しており、本年8月26日には、本県と新宿区との間で「漫画家やなせたかしさんを縁とする連携に関する協定」を締結した。

今後は、県区の間で文化、観光、産業等に関する連携を深めていきたいと考えており、政策企画課から本日付で連携事業案について庁内照会を発出する。

テレビドラマ放送終了後も協力関係を維持・発展させるためにも、幅広く事業案を出していただくよう、お願いする。

2 令和7年7月の時間外勤務の状況について【総務部】

○行政管理課長

令和7年7月の時間外勤務の状況について、前年同期と比較して総計は6.6%増、本庁は6.5%増、出先は6.3%増となっている。月の時間外勤務が45時間超の人数については、前年同期と比較して9人増となっている。これら要因は、総務部では参議院議員選挙対応、危機管理部では消防広域化に関する部会準備といったものが考えられる。

4月以降の累計で見ると、総計は前年同期と比較して0.8%減、本庁は1.6%減、出先は0.4%増。月の時間外勤務が45時間超の人数については15人減となっている。

9月に入り、9月議会が開会されて質問対応が生じると思われるが、職員の心身の健康管理のためにも、時間外勤務の状況の把握をお願いする。

また、夏期休暇の取得は9月末までとなっていることから、5日間取得できていない職員に対しては声掛けを実施し、取得を促していただきたい。

○副知事

これまでにも時間外勤務縮減に向けて対策を取ってきたが、中々結果に繋がらない。時間外勤務縮減のためには、幹部職員の意識改革が一番のポイントと考えているので、今後の対策を進めていくためにも協力をお願いする。

3 その他

○危機管理部副部長

台風 15 号関係情報について、情報共有があった。その上で、災害対応体制についての説明や、夜間等においても随時連絡が取れる体制の維持、報告事項があれば危機管理部へ速報すること等の依頼があった。

○副知事

台風対応について、各部局とも準備を抜かりなくお願いする。

9 月議会の開会が近付いてきている。答弁対応や過去の答弁における議員からの宿題等について確認しておくこと。